

KR-75H 取扱説明書（本体編）[217161]記載内容一部変更連絡の件

KR-75H 取扱説明書(本体編)[217161]のデフロック操作方法と表示方法をサービスキャンペーン工事にて一部変更を致します。下記に変更部分について記載しますので確認の程お願いします。

●変更箇所

①デフロックスイッチの操作

- ・取扱説明書（本体編）P120&・P121 変更部分(デフロック操作時表示内容及び操作が変更)

(6) デフロックスイッチ

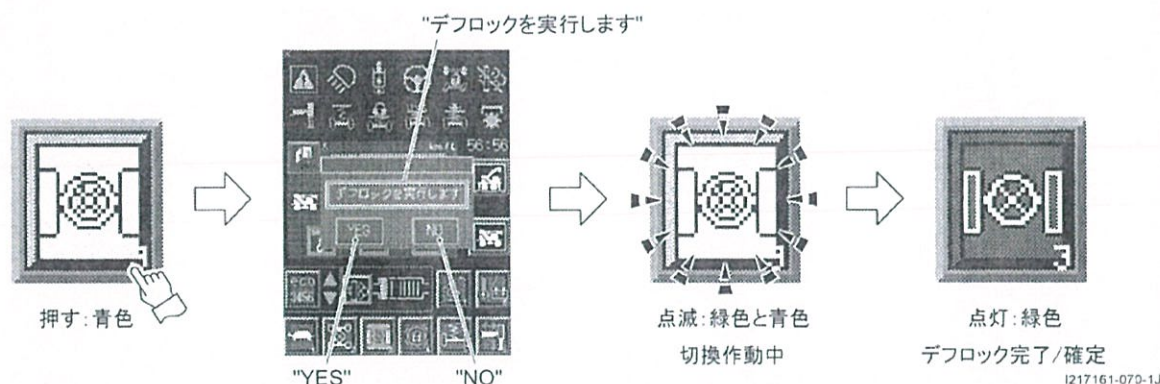
軟弱地盤からの脱出時など(1、2、4軸)ディファレンシャルギヤをロックします。

停止状態でデフロックスイッチを選択すると確認ランプが点灯し、速度を15km/hに制限します。

デフロックスイッチを押すと、インフォメーションディスプレイ上に "デフロックを実行します" と確認ポップアップが表示されます。"YES" を選択するとデフロックが選択され、"NO" を選択するとデフロックは未選択になり初期画面に戻ります。



I217161-069-0J



デフロックの操作をした場合**実行します**と表記され選択(**YES・NO**)をする操作に変更しました。

⚠ 注意

- ・スイッチは0.3秒以上しっかり押してください。
- ・切り替え操作を「車速3km/h以上」かつ「フロント、もしくはリヤの操舵角11°以上」ではスイッチの選択はできません。

様式 (S-068-01)

⚠ 注意

- ・デフロックは軟弱地盤等でタイヤがスリップするときの脱出等に使用してください。
- ・道路走行時はデフロックスイッチを必ずOFFにしてください。
長時間デフロック走行をすると、機械破損の原因になります。
- ・デフロック時はステアリング操作は禁止です。走行装置の破損につながるおそれがあります。
ステアリングを操作すると連続警報ブザーが鳴ります。
- ・エンジン始動後デフロックが入りにくいことがありますので、十分な暖機運転後にデフロック操作をしてください。
発進時、異音がある時は一度停止して再操作してください。
- ・軟弱地盤等で、前、後輪いずれかが空転したときは、すみやかにデフロック操作をしてください。
空転状態を続けると、ディファレンシャルギヤが焼き付くおそれがあります。
- ・デフロック状態での走行は軟弱地における低速直進を原則としてください。
- ・アウトリガーを張出した状態（タイヤが接地していない状態）で、絶対にシフトレバーをニュートラル位置以外に操作しないでください。
タイヤを空転させるとディファレンシャルギヤの故障原因になります。

⚠ 注意

デフロックスイッチは、インターアクスルデフロック成立時にのみ操作可能です。インターアクスルデフロックスイッチが押されていない状態で、デフロックスイッチのみを操作することはできません。

デフロック解除する場合は、デフロックスイッチを先に押し、デフロックを解除した後、インターアクスルデフロックを解除してください。

デフロック成立時に、インターアクスルデフロックのみを解除することはできません。

※ 新規追加される画面デフロックの実行を確認します（実際の新しい画面）

SL-800Rとインフォメーションディスプレイ画面。



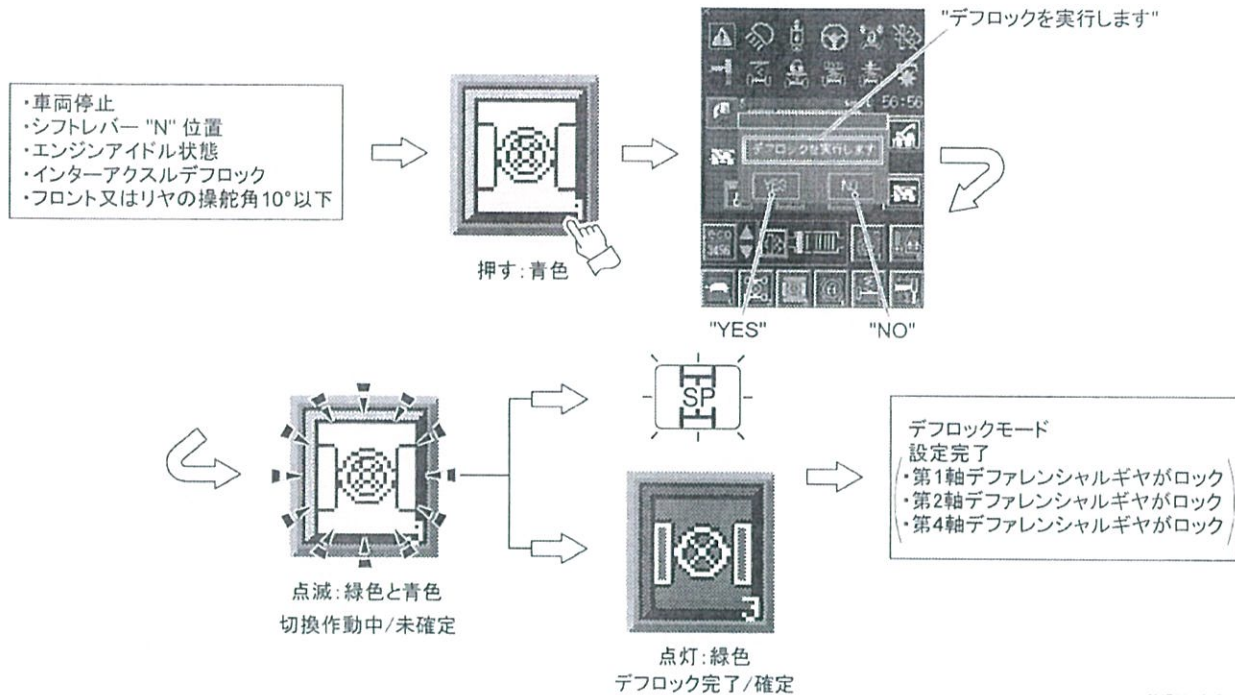
デフロック操作、作動中は緑(上記左)点灯
デフロック操作 OFF は、青(上記右)点灯

② デフロックモードの設定

・取扱説明書（本体編）P155

(2) デフロックモードの設定

インターアクスルデフロックモードでも走行できない軟弱地盤からの脱出時にデファレンシャルギヤをロックします。車両停止、シフトレバー "N" 位置、エンジンアイドル回転、インターアクスルデフロック状態で、デフロックスイッチを押してください。デフロックスイッチを押すと、インフォメーションディスプレイ上に "デフロックを実行します" と確認ポップアップが表示されます。"YES" を選択するとデフロックが選択され、"NO" を選択するとデフロックは未選択になり初期画面に戻ります。デフロックが確定するまで、スイッチが青緑点滅し、デフロックが完了すると、"デフロック" のインジケータランプが緑点灯します。また継続して車速が15km/hに制限されます。



I217161-097-1J

⚠ 注意

- ・インターアクスルデフロック時以外はデフロックモードを選択できません。
- ・デフロックは軟弱地盤等でタイヤがスリップするときの脱出等に使用してください。
- ・道路走行時はデフロックスイッチを必ずOFFにしてください。
長時間デフロック走行をすると、機械破損の原因になります。
- ・デフロック時はステアリング操作、リヤステアリング操作は禁止です。走行装置の破損につながるおそれがあります。
ステアリングを操作すると連続警報ブザーが鳴ります。
- ・エンジン始動後デフロックが入りにくいことがありますので、十分な暖機運転後にデフロック操作をしてください。
発進時、異音がする時は一度停止して再操作してください。
- ・軟弱地盤等で、前、後輪いずれかが空転したときは、すみやかにデフロック操作をしてください。
空転状態を続けると、デファレンシャルギヤが焼き付くおそれがあります。
- ・デフロック状態での走行は軟弱地における低速直進を原則としてください。
- ・アウトリガーを張出した状態（タイヤが接地していない状態）で、絶対にシフトレバーをニュートラル位置以外に操作しないでください。
タイヤを空転させるとデファレンシャルギヤの故障原因になります。

(T218111-036-1J)